

2025年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
121112044	ファッション造形実習Ⅰ Clothing Construction PracticeⅠ	平岩 暁子			2	必修	1後期

科目の概要

被服製作を通して、人体とパターンの関わりを学び、被服造形に関する基本的な技術の習得を目指す。デザインに合った布地の選択、身頃原型からパターンの作成法、基礎的な縫製技術、縫製機器の使用法を学習する。上半身衣服として半袖シャツを製作する。本科目はディプロマポリシーDP4にある「人々の日常生活を衣・食・住および地域活性の面から支援することができる」ようになるための科目として位置付けている。担当教員は公立の高校講師を務め、実習を含む家庭科教育の経験がある。被服製作の実習で培った経験を活かし授業を行う。

学修内容	到達目標
① 人体と衣服（パターン）との関わりを学び、デザインに合わせたパターン展開方法を学ぶ。 ② デザインや用途に合う布地の選択方法を学ぶ。 ③ 縫製（ミシン・手縫い）に関する基礎的技術を習得する。	① 原型から自分で考えたデザインに合わせてパターン展開ができる。 ② デザインや用途に合う布地の選択ができ、日常の衣生活にも活用できる。 ③ 縫製に関する基礎的技術を習得でき、様々な作品作りに応用できる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	実習課題を製作するのに必要な知識・技術について、配布プリントを読み、自分で練習して、学修ができる。
	働きかけ力	
	実行力	課題を製作するために必要な基礎的技術を習得に向けて努力し、目標のレベルまで到達できる。
考え抜く力	課題発見力	プリントを読み、その内容を理解して、洋裁に関する課題を発見することができる。
	計画力	
	創造力	製作する作品のデザインを自分なりに考え、作品を形にできる。
チームで働く力	発信力	実習記録では、整理した内容を的確な文章で表現できる。
	傾聴力	作業内容の説明をよく聞き、実習に取り組むことができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	無断欠席、遅刻、授業中の居眠りや私語などをせず、ルールを守った行動ができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

プリントを適宜配布、google classroomに資料を提示する。
 参考図書：『文化ファッション大系 服飾造形講座』、文化服装学院編、文化出版局、（2009）

他科目との関連、資格との関連

「ファッション造形実習Ⅰ」は専門科目の空間・情報デザイン科目群の衣分野科目のひとつであり、「衣生活論」で獲得した知識を活用する。また「ファッション造形実習Ⅰ」は、その後に履修する「ファッション造形学」「ファッション造形実習Ⅱ」の基盤となる科目である。教職課程（家庭科）必修科目

学修上の助言	受講生とのルール
被服造形に関する基本的な知識・技術を、実習を通して学習する。経験の有無に関わらず、真剣に取り組むこと。	実習科目であるので、予定進度まで進まなかった場合は、授業時間外でも実習を行い、進度まで進めること。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①				
				②				
				③				
	平常評価	小テスト	0	①				
				②				
				③				
		レポート	20	①	✓			
				②	✓			
				③	✓			
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	70	①	✓			
				②	✓			
				③	✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓				
			②	✓				
			③	✓				
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
パターン、縫製技術ともに優れている、積極的に実習に取り組んでいる。縫製技術では、しるし通りに縫っているか、ミシンの針目や糸調子は適当か、衿は裏衿が控えられているか、衿付けや袖付けでしわが入っていないか、三つ折り部分は均等に折り、ステッチが曲がっていないかなどについて評価する。※上記に対し極めて高い評価が与えられると判断された場合、S（秀）評価をする。	パターン・縫製技術の基本は身につけているが、完成時の見栄えには少し問題点がある。つまり、しるし通りに縫えていない部分がある、裏衿が飛び出している部分がある、しわが入っている、三つ折りが均等でない、ステッチが曲がっているなどの場合は減点する。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
1	実習の内容説明、道具の説明 採寸、身頃原型の選択 シャツのデザインを考える	講義・実習 作業説明 実習（採寸・原型の選択・貼り付け・切り抜き）	採寸の正確な方法を理解する。 原型が準備できている。	（予習）高校までの被服について復習してくる。 （復習）採寸のポイントをまとめる。振り返り（Google forms）	180	主体性 実行力 創造力 規律性
2	シャツの製作 原型を利用して身頃の製図を行う	作業説明 実習（原型のダーツ操作、身頃の製図）	原型を利用し身頃の製図ができる。	（予習）身頃の製図方法に目を通してくる （復習）身頃原型を完成させ提出する。振り返り（Google forms）	180	主体性 実行力 課題発見力 規律性
3	袖と衿の製図を行う	作業説明 実習（袖と衿の製図）	AH（アームホール）と衿ぐり寸法を利用し、袖と衿の製図が書ける。	（予習）袖と衿の製図方法に目を通してくる （復習）袖と衿の製図を完成させ提出する。振り返り（Google forms）	180	主体性 実行力 課題発見力 規律性
4	見返しのパターンを作る 型紙を切り抜く。 布地の説明、用尺の見積りをする。	作業説明 実習（見返しの作図）	型紙が完成し、切り取られている。 シャツに適した布地が分かる。必要用尺が計算できる。	（予習）布地の種類について調べる （復習）各自のパターン作成法についてまとめる。布地の見積り方についてまとめる。振り返り（Google forms）	180	主体性 実行力 課題発見力 規律性
5	布地裁断を行う。チャコペーパーでしるし付けをする。 接着芯をアイロンで接着する。 ロックミシンによる縫い代始末をする。	裁断説明 実習（裁断・しるし付け、接着芯貼り、ロックミシン）	裁断（縫い代の付け方）、しるし付けの方法が分かる。 接着芯の貼りが分かる。ロックミシンが使える。 実習記録を書いて提出する。	（予習）適切な布地を購入してくる （予習）印付けの種類、接着芯の役割について調べてくる。 （復習）裁断の注意点、アイロンの使い方、ロックミシンの使用法を復習する。振り返り（Google forms）	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 規律性
6	ミシンの使い方、ミシン縫い練習 衿に接着芯を貼った後、しるし付けをする。 衿を作る。	縫い方説明 実習（本縫い・衿つくり・ミシン縫い）	ミシンを正しく使い方が理解できる。 表衿と裏衿に差をつけて縫うことができる。 実習記録を書いて提出する。	（予習）ミシンの使い方、衿作りのプリントに目を通しておく。 （復習）衿の縫い方を復習する。実習記録を書く。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 規律性
7	衿を身頃に付ける。 衿を身頃と見返し、バイヤステープで挟み、縫い表に返す。	縫い方説明 実習（本縫い・衿つけ、バイヤステープ作り）	衿付けは、しわが入らないように注意して行っている。 実習記録を書いて提出する。	（予習）衿付けの方法を確認してくる。 （復習）衿付けの注意点について復習する。実習記録を書く。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 規律性
8	衿付け（バイヤステープの端を身頃にまつる） 前端の始末、脇縫いをする。	縫い方説明 実習（手まつり、本縫い・見返し下、脇縫い） デジタル教材 基礎縫い https://www.mukogawa-u.ac.jp/~kankyo/laboratory/edu/d_kyozai/kisonui/kisonui.html	バイヤステープが身頃にバランスよくまつれている。 実習記録を書いて提出する。	（予習）手まつりの方を確認してくる。 （復習）衿付けの注意点について復習する。実習記録を書く。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9	袖を作る。 袖口をアイロンで三つ折りにする。袖下を縫う。 袖口に端ミシンをかける	縫い方説明 実習（本縫い・袖つくり）	袖口の三つ折りは均等の太さになるよう注意して行う。ステッチミシンの糸調子に注意する。 実習記録を書いて提出する。	（予習）袖山にぐし縫いをしてくる。 （復習）袖作りについて復習する。実習記録を書く。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 規律性
10	袖を身頃に付ける。 待ち針でバランスよく留めたのち、ミシン縫いする。	縫い方説明 実習（本縫い・袖付け）	袖付けは、しわが入らないよう注意深く行う。 実習記録を書いて提出する。	（予習）袖の付け方のプリントに目を通しておく。 （復習）袖の付け方を復習する。実習記録を書く。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 規律性
11	袖付けミシンをし、縫い代をロックミシンで始末する。 裾を三つ折りにして、端ミシンをかける。	縫い方説明 実習（本縫い・袖付け・裾縫い）	袖付け線のロックミシンが外れずにかけられている。 裾を同じ幅で三つ折りし端ミシンができていく。 実習記録を書いて提出する。	（予習）もう片方の袖付け作業を進める （復習）袖の付け方、裾の始末について復習する。実習記録を書く。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 規律性
12	ボタンホールを作り、ボタンを付ける。	縫い方説明 実習（ボタンホール、ボタン付け）	ボタンホールを作る位置を説明できる。ボタン付けができる。 実習記録を書いて提出する。	（予習）ボタンの付け方を練習してくる。 （復習）ボタンホールの位置、ボタンとボタンホールの大きさの関係を復習する。実習記録を書く。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 規律性
13	シャツの仕上げ。 製作した作品を着装し写真を撮る。 自身の作品の評価をする。	オンデマンド（Google classroom）	糸がきれいに始末され、作品が仕上げられている。	（予習）シャツを仕上げてくる。 （復習）全体のまとめと、振り返りを行う。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
14	ハギレを活用した小物作り	縫い方説明 実習（本縫い）	布を無駄なく使えるよう活用法を考えられる。 実習記録を書いて提出する。	（予習）自分の作ってみたい小物の作り方を調べてくる （復習）小物の製作を進める	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
15	ハギレを活用した小物作り	縫い方説明 実習（本縫い）	布を無駄なく使えるよう活用法を考えられる。 実習記録を書いて提出する。	（予習）小物を仕上げてくる （復習）小物を完成して期限までに提出する	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力